## (19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

## (11)特許出願公開番号

# 特開平10-155121

(43)公開日 平成10年(1998)6月9日

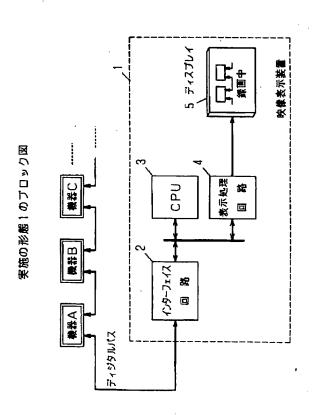
				<del></del>			·····		
(51) Int.Cl. <sup>6</sup>		識別記号	٠	FΙ					
H 0 4 N	5/445			H04N	5/445			Z	
G06F	11/32			G06F	11/32			Α	•
	13/00	<b>3</b> 5 1			13/00		35	1 N	
G 0 9 G	5/00	5 1 0		G 0 9 G	5/00		510	0 A	
H04L	12/40	•		H04N	5/44			Z	
•	·		審査請求	未請求請	求項の数8	OL	(全 8	頁)	最終頁に続く
(21)出願番号		特願平8-310344	<del>-</del>	(71)出願人 000005821					
					松下電	器産業	株式会社	±	
(22)出願日		平成8年(1996)11月21日	大阪府	門真市	大字門真	<b>1006</b>	番地		
		-		(72)発明	古   七尾	寛			
					大阪府	f門真市	大字門真	₹1006	番地 松下電器
	•				産業材	式会社	内		
				(72)発明	者 浦川	裕喜			
		•			大阪府	f門真市	大字門真	₹1006	番地 松下電器
					産業材	式会社	内		
				(74)代理	!人 弁理士	滝本	智之	(外	1名)
				L					

# (54) 【発明の名称】 映像表示装置

## (57)【要約】

【課題】 IEEE1394などのディジタルバスに接続された電子機器の状態を総合表示する。

【解決手段】 ディジタルバスの制御信号をインターフェイス回路がすべての制御信号をデコードし、3のCP Uにそのデータを伝送する。CPUは伝送されたデータからディジタルバスに接続されている機器の状態の演算 / 解析処理を行い表示データを作成を行う。表示データは表示処理回路で演算され、ディスプレイに表示される。



### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ディジタルバスにより機器と接続する映像表示装置において、前記ディジタルバスに流れている各種情報のなかの制御情報を読み取り、前記機器の動作状態を、または前記機器との接続状態をグラフィカルに画面上に表示することを特徴とする映像表示装置。

【請求項2】 機器間の相互接続を行うディジタルバスのインターフェイス回路と、前記インターフェイス回路からのデータのデコードと後記表示処理回路のデータの作成とを行うCPUと、前記CPUから送られるデータの表示処理を行う表示処理回路と、前記表示処理回路のデータを表示する映像表示装置を具備し、ディジタルバスの制御情報を読み取りディジタルバスで接続されている機器の状態をグラフィカルに表示することを特徴とする映像表示装置。

【請求項3】 ディジタルバスにより機器と接続する映像表示装置において、前記ディジタルバスに流れている各種情報のなかの制御情報を読み取り、その内容を記憶し画面上に表示することを特徴とする映像表示装置。

【請求項4】 機器間の相互接続を行うディジタルバスのインターフェイス回路と、前記インターフェイス回路からのデータのデコードとその内容の後記メモリへの記録と後記表示処理回路のデータを作成とを行うCPUと、前記CPUで検出したディジタルバスの状態を蓄えるメモリと、前記CPUから送られるデータの表示処理を行う表示処理回路と、前記表示処理回路のデータを表示するディスプレイとを具備し、ディジタルバスの制御情報を読み取りその内容を記憶し、その結果を表示することを特徴とする映像表示装置。

【請求項 5 】 ディジタルバスにより機器と接続する映 30 像表示装置において、前記ディジタルバスに流れている 各種情報のなかの制御情報を読み取り、前記機器の動作 状態をグラフィカルに画面上に表示するとともに、前記 画面に触れることで前記機器の動作を入力し、前記機器 への制御信号を発信し、その実行状態を前記画面に表示することを特徴とする映像表示装置。

【請求項6】 機器間の相互接続を行うディジタルバスのインターフェイス回路と、前記インターフェイスからのデータのデコードと後記表示処理回路のデータの作成と後記検出装置の結果を計算し前記インターフェイス回 40路へのデータ送付とを行うCPUと、前記CPUから送られるデータの表示処理を行う表示処理回路と、前記ディスプレイの前面に指で触った情報を検出する検出装置と、前記検出装置の結果をデコードし前記CPUに送信する検出回路とを具備し、ディジタルバスの制御情報を読み取りディジタルバスで接続されている機器の数に表示し、それを人が指でそれらの機器の動作を入力し、その結果に基づいて接続されている機器への制御信号を発行し、その実行状態をリアルタイムで 50

表示することを特徴とする映像表示装置。

【請求項7】 ディジタルバスにより機器と接続する映像表示装置において、前記ディジタルバスに流れている各種情報のなかの制御情報を読み取り、前記機器の動作状態に変化があればその内容を映像信号に重ねて画面上に表示することを特徴とする映像表示装置。

【請求項8】 機器間の相互接続を行うディジタルバスのインターフェイス回路と、前記インターフェイス回路からのデータのデコードと後記表示処理回路のデータを作成とを行うCPUと、前記CPUから送られるデータの表示処理を行う表示処理回路と、前記表示処理回路のデータを表示するディスプレイと、入力される映像信号をデコードする映像信号処理回路と、前記表示処理回路の出力と映像信号処理回路の出力とを切り替える切り替え装置を具備し、ディジタルバスの制御情報を読み取り、その状態に変化があればリアルタイムでその内容を映像信号に重ねて表示することを特徴とする映像表示装置。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、IEEE1394 等のディジタルバスに接続された映像表示装置に関する ものである。

#### [0002]

【従来の技術】従来のディジタルバスに接続された電子機器は、例えば特開平8-51447号公報に示されているような構成である。これを図10に示し、その動作を簡単に説明する。

【0003】IEEE1394などのディジタルバスに接続されている機器に入力選択キー101及び出力状態表示LED102を設ける。出力状態表示LED102は同期通信データを出力していない時は消灯しており、また出力中の時は点灯している。更に、他の通信機器からの入力機器として選択されたときは点滅する。

#### [0004]

【発明が解決しようとする課題】しかしこのような構成では、多数の機器の接続状態や動作状態または遠距離に配置されている場合に各機器の状態を総合的に管理することは困難であり、各機器の細かい動作状態を示すのは困難である。

#### [0005]

【課題を解決するための手段】前記課題を解決するため本発明の映像表示装置は、ディジタルバスで接続されている機器の状態を映像表示装置がディジタルバスに流れている制御信号を読み取るディジタルバスのインターフェイス回路と、その制御信号を処理して表示データを作成するCPUと、前記CPUの作成した表示データを映像データにする表示処理回路と、前記表示処理回路が作成した信号を表示するディスプレイを具備するものである。

[0006]

## 【発明の実施の形態】

(実施の形態1)以下、本発明の第1の発明の実施の形態例について図1、図2、図3を用いて説明する。

【0007】図1において、1はテレビジョン受信機などの映像表示装置、2は1EEE1394等のディジタルバスのインターフェイス回路、3は1の映像表示装置全体を制御するCPU、4は3のCPUで作成したデータが制御するグラフィックデータを演算処理する表示・理回路、5は映像信号を表示するディスプレイである。【0008】1の映像表示装置は、ディジタルバスにもよって図1に示すように、数個の機器に接続されている。そして各機器はディジタルバスにを通じて映像信号や制御信号の受け渡しを行っている。図3にディジタルバスのデータ例を示す。ディジタルバスはパケットと呼ばれるある単位のデータ単位毎に伝送される。各パケットは、機器の制御信号と映像や音声などのデータを図1の2のインターフェイス回路がすべての制御信号をデ

【0009】CPU3は伝送されたデータからディジタルバスに接続されている機器の状態の演算/解析処理を行い、表示データの作成を行う。表示データは4の表示処理回路で演算され、5のディスプレイに表示される。4の表示処理回路は、簡単なOSD処理回路から3次元表示を行うようなグラフィック処理回路まで含む。図2にその表示例を示す。外部接続する機器からの情報をディジタルバスを介して伝送し、さらに接続されている機器すべてをディスプレイ5にグラフィカルに表示し、またそれぞれの機器の動作状態などの情報を表示する。

コードし、3のCPUにそのデータを伝送する。

【0010】以上の構成により、機器の接続状態を画像においてみることができるので、視聴者はその画像を見ながら機器の接続状態を認識することができる。

【0011】(実施の形態2)以下、本発明の第2の発明の実施の形態例について図4、図5、図3を用いて説明する。

【0012】図4において、11はテレビジョン受信機などの映像表示装置、2はIEEE1394等のディジタルバスのインターフェイス回路、3は1の映像表示装置全体を制御するCPU、4は3のCPUで作成したデータが制御するグラフィックデータを演算処理する表示処理回路、12はディジタルバスの動作履歴を貯えるメモリ、14は11の映像表示装置のに命令を与えるリモコン、13は14のリモコンからのデータをデコードするユーザーインターフェイス回路、5は映像信号を表示するディスプレイである。

【0013】図4に示しますように、11の映像表示装置にはディジタルバスを介して数個の機器が接続されている。そして各機器はディジタルバスを通じて映像信号や制御信号の受け渡しを行っている。図3にディジタル

バスのデータ例を示す。ディジタルバスはパケットと呼ばれるある単位のデータ単位毎に伝送される。各パケットは、機器の制御信号と映像や音声などのデータから構成されている。このように伝送するディジタルデータを図4の2のインターフェイス回路がすべての制御信号をデコードし、3のCPUにそのデータを伝送する。CPU3は伝送されたデータからディジタルバスに接続されている各機器の状態の演算/解析処理を行い、その状態を12のメモリに記憶するように制御する。

【0014】14のリモコンからユーザーから履歴表示の命令が入るとユーザーインターフェイス13を通じて命令がCPU3に伝送される。命令を受けたCPU3はメモリ12から履歴データを読み出し、3のCPUで表示データを作成する。表示データは4の表示処理回路で演算され、5のディスプレイに表示される。4の表示処理回路は、簡単なOSD処理回路から3次元表示を行うようなグラフィック処理回路まで含む。

【0015】図5にその表示例を示す。ある期間の動作状態(日時/動作状態/タイトル等)をテキスト形式で表示する。また本発明は、過去に行った動作と同じ動作をさせたいときは、この履歴画面の動作を14のリモコンで選択して実行できるものも含む。

【0016】以上の構成により、ディジタルバスの接続 状態の履歴を記憶させることができるため、ディジタル バスで接続されている電子機器の動作履歴を1目で確認 できる。

【0017】(実施の形態3)以下、本発明の第3の発明の実施の形態について図6、図7、図3を用いて説明する。

30 【0018】図6において、21はテレビジョン受信機などの映像表示装置、2はIEEE1394等のディジタルバスのインターフェイス回路、3は1の映像表示装置全体を制御するCPU、4は3のCPUで作成したデータが制御するグラフィックデータを演算処理する表示処理回路、22はタッチパネル、23は検出回路、5は映像信号を表示するディスプレイである。

【0019】21の映像表示装置は、ディジタルバスによって図6に示すように、数個の機器に接続されている。そして各機器はディジタルバスにを通じて映像信号や制御信号の受け渡しを行っている。

【0020】図3にディジタルバスのデータ例を示す。 ディジタルバスはパケットと呼ばれるある単位のデータ 単位毎に伝送される。各パケットは、機器の制御信号と 映像や音声などのデータから構成されている。このよう に伝送するディジタルデータを図6の2のインターフェ イス回路がすべての制御信号をデコードし、3のCPU にそのデータを伝送する。CPUは伝送されたデータか らディジタルバスに接続されている機器の状態の演算/ 解析処理を行い表示データを作成する。表示データは4 の表示処理回路で演算され、5のディスプレイに表示さ

50

20

.5

れる。ユーザーは表示されたグラフィカルなデータを見ながら、その動作を対話的に23のディスプレイの前面に貼り付けられた22のタッチパネルとこのタッチパネル22の出力を検出する検出回路23を通じてCPU3にデータを伝送する。CPU3ではその結果に応じて表示内容の変更を行う。なお、表示処理回路4は、簡単なOSD処理回路から3次元表示を行うようなグラフィック処理回路まで含む。

【0021】図7にディスプレイ5の表示例を示す。接続されている機器すべてをグラフィカルに表示し、またそれぞれの機器の動作状態などの情報を表示すると共に、動作選択の画面を持つ。

【0022】以上の構成により、映像表示装置21はディジタルバスで接続されている電子機器の接続状態を画面において表示してその接続状態をユーザーが一目で確認することができ、またタッチパネルを備えていることによりユーザーはその画面上において、映像表示装置21に接続されている各電子機器の接続や制御等が容易に操作できる。特にグラフィカルに表示しているため、高年齢者など情報機器になれない人でも簡単に扱えるものである。

【0023】(実施の形態4)以下、本発明の第4の発明の実施の形態例について図8、図9および図3を用いて説明する。

【0024】図8において、31はテレビジョン受信機などの映像表示装置、2はIEEE1394等のディジタルバスのインターフェイス回路、3は1の映像表示装置全体を制御するCPU、4は3のCPUで作成したデータが制御するグラフィックデータを演算処理する表示処理回路、32は入力された映像信号をデコードする映 30像信号処理回路、33は映像信号を合成する合成回路、5は映像信号を表示するディスプレイである。34はインターフェース回路2からの信号と外部から入力された映像信号とを切り替えて映像信号処理装置に入力させる切り替え手段である。

【0025】この構成例の動作を説明する。31の映像表示装置は、ディジタルバスによって図8に示すように、数個の機器に接続されている。そして各機器はディジタルバスにを通じて映像信号や制御信号の受け渡しを行っている。図3にディジタルバスのデータ例を示す。ディジタルバスはパケットと呼ばれるある単位のデータ単位毎に伝送される。各パケットは、機器の制御信号と映像や音声などのデータから構成されている。このように伝送するディジタルデータを図8の2のインターフェイス回路がすべての制御信号をデコードし、3のCPUにそのデータを伝送する。

【0026】CPU3は伝送されたデータからディジタルバスに接続されている各機器の状態の演算/解析処理を行い、その状態の変化を検出する。そして変化を検出したときのみ表示データを作成し、その表示データは4

の表示処理回路で演算され、32でデコード処理された映像信号と33の合成回路で合成され、5のディスプレイに表示される。なお、表示処理回路4は、簡単なOSD処理回路から3次元表示を行うようなグラフィック処理回路まで含むものである。

【0027】この様な構成の映像表示装置の動作例を示す。ユーザー(または視聴者)が送信されているテレビジョン信号を受信し、ディスプレイ5に表示をして見ている場合には切り替え手段34は映像信号入力端子側に接続されている。このような状態において映像表示装置31にディジタルバスを介して接続された各機器の接続状態を知りたいとき、または各機器の制御、操作を行いたいとき、機器からの情報のデータをディジタルバス、インターフェース回路2を介して表示処理回路4に入力し、演算された結果出力され、合成回路33において映像信号処理回路32と合成されて画面上に映像上に表示される。

【0028】また、切り替え手段34がインターフェース回路2に接続されているときは、各機器からの映像情報データが映像信号処理回路32によりデコードされ、表示処理回路4から出力されたその他の情報のデータと合成回路33において合成され、画面上に表示される。なお、切り替え手段34は、ユーザーの手動によりインターフェース2側、または映像信号入力端子側に接続切り替えできるものでもよく、またディジタルバスから入力される情報に応じて自動的に切り替えるものでもよい

【0029】このような構成の映像表示装置のディスプレイ5の表示例を図9に示す。図9(a)は通常画面で、接続されている機器の状態に変化があったときのみ図9(b)のように映像信号に接続機器の変化の状況を映像信号に重ねて表示する。本発明の表示方法には、文字で表示するもの、グラフィックで表示するもの、ウィンドウ表示するもの、テロップ表示するものを含む。また、音声発生装置を具備し、音声またはそれに類するもので、知らせるものも含む。

【0030】以上のように、本実施の形態の映像表示装置は、例えばテレビジョン放送を画面上で視聴しているときであってもディジタルバスで接続された外部の各機器の状態を画面上にてテレビジョン放送の映像に重ねて表示できるため、画像を消して表示する必要がなく、時間的に非常に有効なものである。

【0031】また、切り替え手段により外部の機器からの情報を映像情報と重ねて画面上に表示することができる。

## [0032]

【発明の効果】以上のように、本発明の第1の発明の映像表示装置によれば、ディジタルバスで接続されている電子機器の接続状態を1つの画面に表示でき、その状態をユーザーが一目で確認することができる。

【0033】また、本発明の第2の発明の映像表示装置によれば、ディジタルバスで接続されている電子機器の動作履歴を1目で確認できる。例えば、DVCに録画した映像がなにか分からなくなったときなどに有効である。

【0034】また第3の発明の映像表示装置によれば、ディジタルバスで接続されている電子機器の接続状態を1つの画面に表示でき、その状態をユーザーが一目で確認することができ、ユーザーはその画面上で接続されている電子機器の制御が実現できる。特にグラフィカルに表示しているため、高年齢者など情報機器になれない人でも簡単に扱える。

【0035】さらに本発明の第4の発明の映像表示装置によれば、映像表示装置で別の映像信号を視聴していても、ディジタルバスで接続されている電子機器の動作の変化を現在視聴している映像信号に重ねてその変化情報を表示することにより、ユーザーに電子機器の動作を知らせることが可能となる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態1の映像表示装置のブロック図

【図2】本発明の実施の形態1の映像表示装置のディス

プレイ上の表示例を示す図

【図3】本発明のディジタルバスのデータ例を示す図

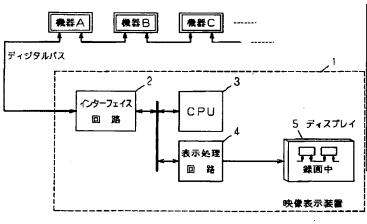
8

- 【図4】本発明の実施の形態2の映像表示装置のブロック図
- 【図 5 】 実本発明の施の形態 2 の映像表示装置のディスプレイ上の表示例を示す図
- 【図 6 】本発明の実施の形態3の映像表示装置のブロック図
- 【図7】実本発明の施の形態3の映像表示装置のディスプレイ上の表示例を示す図
  - 【図8】本発明の実施の形態4のブロック図
  - 【図9】本発明の実施の形態4の表示例を示す図
- 【図10】従来の映像表示装置の実施例を示す図 【符号の説明】
- 1, 11, 21, 31 映像表示装置
- 2 インターフェイス回路、表示処理回路のディスプレ イ
- 12 メモリ、ユーザーインターフェイス回路、リモコ ン
- 20 22 タッチパネル
  - 32 映像信号処理回路
  - 33 合成回路

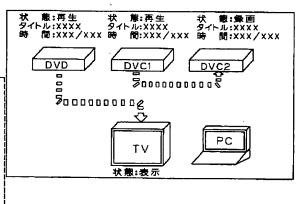
【図2】

#### 実施の形態しのプロック図

【図1】

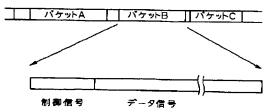


## 実施の形態2の表示例



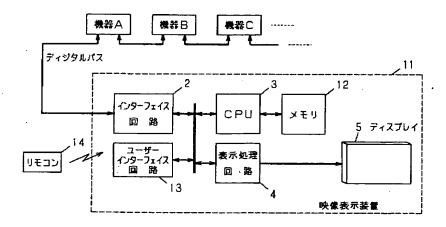
【図3】

### ディジタルバスのデータ例



【図4】

# 実施の形態2のブロック図



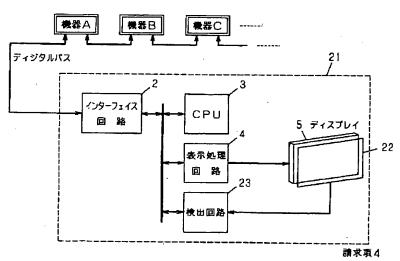
【図5】

実施の形態2の表示例

	ヒストリー	一画面:		
В	スタート	表了	動作	
8月5日 8月5日	18:00 20:00~		テレビ袋面 ダビング	DVD1 <del>J</del> −JXX DVD1→DVD2 <del>J</del> −JXX
	:	~		:
	:			;
L	<del></del>			

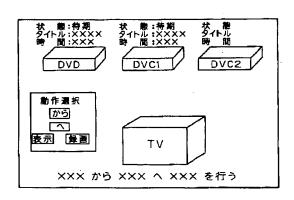
【図6】

# 実施の形態3のプロック図



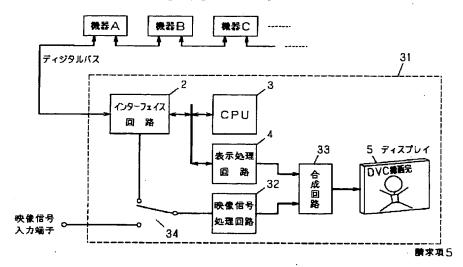
【図7】

# 実施の形態3の表示例



【図8】

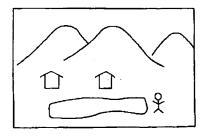
# 実施の形態4のプロック図



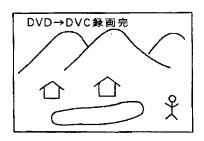
【図9】

## 実施の形態4の表示例

# (a)通常画面

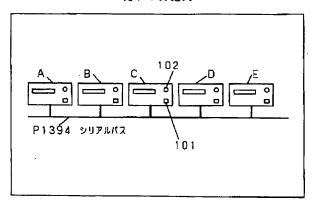


(b)接続機器に変化が生じたときの画面



【図10】

従来の実施例



フロントページの続き

(51) Int. C1. 6

識別記号

H O 4 N 5/44

FΙ

H O 4 L 11/00

320